



社会福祉法人おおぞら会 広報紙

SSKP

はばただより

vol.145



～やっぱり行事はたのしいなあ～



歩ききった達成感でごはんもおいしい!

アクティビティセンターはばたけの恒例行事『野川ウォーク』

今年はスタンプラリー形式で、鳥や花を見つけながら、川沿いを歩きました。「居たいた! カワセミ!」と先頭きってシール集めをがんばる人もいれば、のんびり休憩しながら座った場所で花を見つける人もいて、ひとりひとりのペースに合わせた時間を楽しみました。ゴールでは冷やしタオルとドリンクで乾杯! はばたけに戻って青空ランチを楽しみました。本来は、お弁当を持っての一日行事ですが、まだまだ感染対策が必要ですので、時間やグループ分けで工夫しながらの開催となりましたが、何よりなかまと楽しみを共有する“という、これまではばたけで大切にしてきた事が実践できる喜びが勝ります!



きれいな花見つけたよ! スタンプもらおう!

世界の平和を祈りつつ

社会福祉法人おおぞら会理事長 西原雄次郎

2022（令和4）年も後半に入りました。

短い梅雨が通り過ぎ、水不足が心配な夏、皆々様お元気でお過ごしでしょうか。厳しい社会情勢の中でも、皆様方からの変わらぬご支援に、心から御礼申し上げます。今年度も、各事業所では、継続してコロナ対策を取りながらの事業運営に努めております。

昨年度は、おおぞら会の中期経営計画案が策定され、これが理事会・評議員会でも承認され、4月からこの計画にもとづいて各事業がスタートしており、6月末には最初の四半期を迎えました。

いくら良い理念を掲げていても、いくら良い実践を重ねていても、「法人経営が続けられなくなれば元も子もない状況になる」ということは自明のことです。コロナ禍という未体験の状況が重なったとは言え、何とか安定した経営ができるように、それが維持できるように、そして2025（令和7）年度末には法人全体として黒字化を達成することを目指して、一致して取り組むことになりました。

私は1960年代の後半に社会福祉を学びました。今から考えると「随分古い福祉観」を身に付けて育ち、これを大切に生きてきました。国の福祉政策の基本方向が大きく変わる中でも、自分が「大切にすべきこと」と思ってきたことにこだわってきたのは事実です。一方で、社会福祉法人と言えども、おおぞら会のような小さな法人では、その「収益性」を軽視して法人経営を維持していくのは難しく、今回の中期経営計画は、おおぞら会にとって、また私自身にとっても、大きな警鐘を鳴らすものとなりました。

中期経営計画は、おおぞら会全体が「これまで大切にしてきたもの」を出来る限り尊重・維持しつつも、「法人経営の継続」を意識したものへと、大きく1歩を踏み出させてくれる機会となりました。

職員・役員一同、利用者の皆々様の満足度をさらに上げる工夫を重ねつつ、知恵と力を出し合って、安定経営を続けられるよう努力を重ねてまいります。

おおぞら会を支援して下さっている皆様、私たちのこの決断をご理解下さり、何とぞこれからも変わらぬご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

終わりにになりましたが、私たちの仕事は、平和な社会が存在することが大前提です。世界中でこれが実現し、維持されることを心から願うものです。何があっても話し合いを重ね、妥協点を見つける努力をし、平和的な解決を目指してほしいと、せつに願うばかりです。



なかまっぺいいな...

野ざきの家

【小規模多機能型居宅介護】



毎日のように朝が来て出勤して訪問し利用者さんに会う、野ざきの家に利用者さんが来る…そんな安定した日々が続く中、一方でモニタリングをしたり記録をつけていると、日々何かを更新しなくてはならないような感覚になります。そんな時、訪問した際にご家族が「この当たり前の日々こそが奇跡の連続なんです」というお話をして下さり、その言葉にはっとさせられました。高齢であり様々な病気を抱える野ざきの家の利用者さんが元気に朝を迎えている事、ご家族様も健康に過ごし訪問時に立ち合える事、そして我々支援者も元気に出勤し時間通り訪問できる事。変化がないというとネガティブに捉えられることもあるかと思いますが、「変わらない」ことは野ざきの家を利用する皆さんにとって実は大事な事なのかもしれません。

おかげさまで今年の2月より利用定員20名の枠が埋まりました。新型コロナウイルスが感染拡大し今までの生活が一変し人々が遮断され、不安な日々を過ごす中、支援を必要とされている20名の方々にとって野ざきの家はどういう存在なのか、あらためて深く考えました。どんなに人との繋がりを自粛しても、楽しみを我慢できても、利用者の皆さんにとって野ざきの家の支援を欠かすことはできません。「服薬」「買い物」「ゴミ出し」「清潔」「食事」等の介護サービスに位置付けられているもの。そして「おはようございます」「調子はどうですか」と家のドアを開けて「元気を届ける」



自宅でゆっくり、自分らしく…

こと。これらの支援があつて在宅での暮らしは成り立ちます。電気・水道・ガス等のインフラがありますが、利用者の皆さんやそれを支えるご家族にとっては、野ざきの家は「ライフライン」のひとつになっています。だからこそ、当たり前の日常をつくり、それを当たり前に続けていくことこそが、尊いことなのだと感じます。そんな風に考え始めると、日々の小さなことに囚われなくなり、自分の仕事にもより誇りを感じるようになります。野ざきの家に関わる皆様に感謝し、「ライフライン」として地域になくてはならないものになっていきたいと感じます。



5年以上利用されている方々の姿や支援の形が変わりつつあります。その方々は自宅でいつまでも暮らしたいと願っていると思います。その願いに応えられるよう、地域と一つになり、いつまでも支えていきたいと思っています。「変わらない日々のありがたさ」を感じながら。

(管理者 齋藤貴彦)

工房 時【就労移行支援・就労継続B型】

新年度に入り、3か月がたちました。新型コロナウイルスの感染はかなり落ち着き、このまま収束することを願うばかりです。工房時でも以前の活動を少しずつ再開し、行事の計画も練っています。

例えば…、コロナ前は土日には家族と、またガイドヘルパーと外出や外食を楽しんでいたけれども、今は自宅で過ごすという人も多いようです。所員から「土日は家でごろごろしている」「一日ゲームをしたりYouTubeを観ている」といった声も聞きました。コロナウイルス感染は落ち着いてきたとは言っても、まだまだ都心や郊外に外出する気持ちになれない、といった人もいます。

そういったこともあり、工房時では月に二日程度、土曜日に開所をすることにしました。職員間で内容を考え、その一つが調理実習でした。「みんなでカレー作り、仕事ではない調理を楽しもう!」といった企画です。工房時は、うどんにクッキー、給食づくりと食に関する仕事が多いので、自信満々に「いつもやっているから簡単!」という人もいましたが、「包丁を持つのは久しぶり」「小学校の時の調理実習を思い出す」といった人もいて、所員の皆さんから「何だか懐かしい、少しわくわくしている感じ」が伝わってきました。

当日は包丁を使うことに慣れている人、ぎこちない人など様々でしたが、みんなで協力してカレーライス作りに取り組みました。自信のある人もない人もいましたが、やっていくうちにみんな集中してカレーライス作りを楽しむことができました。大きな野菜がゴロゴロ入った、美味しいだけではなく何だか懐かしい、学校が終わった土曜日のお昼に家で食べたようなカレーライスになりました。昔は土曜日も午前中に授業があったんです。そこそこの年齢の人は懐かしいはずですよ(笑)。土曜日の午後の解放感、ゆっくり時間が流れる感覚…ああ懐かしい…一人感慨にふけてしまいました。思い出はすべて美しい…といった感慨はどうでもよく、みんなで作って、みんなで食べれば何でも美味しい!といったことを再確認した土曜日になりました。



“お仕事”よりリラックスしてできるなあ!



これでいいかな?

じょうずだね!

皆さんからは「うまかったです!今度は別のメニューを作りたい」「包丁が使えて楽しかった」「久しぶりにみんなとわいわいやれた」「休みの日にみんなと食事ができて楽しかった」などの感想が聞かれ、好評でした。今後も皆さんの楽しみとなるような企画を続けていきたいと思います。

(管理者 立野信行)

私たちの本業はカレー屋さん…ではなく(笑)

うどん屋『おもむく食堂』、生麺の製造販売、クッキーなど焼き菓子も作っています!(HPをご覧ください)

ぜひ、食べに来てくださいね!(配送できる商品もあります!)

アソビティセンターはばたけ (生活介護事業)

それでもつながっていたい…コロナ禍だから大事にしたい交流

はばたけは送迎車を利用して通っている方が多数ですが、一部ご自身で自転車をこいで通ってこられる方もいます。最近では自転車事故の怖さも周知されるようになり、実際小中学校のスクールゾーンにあるはばたけでも、より注意が必要だと日々感じていて、何かできないかと考えていました。そこで、三鷹警察交通安全課にご相談し交通ルールの講習会を開催することにしました。

気持ちの引き締まる新年度が始まった春先に、三鷹警察より警察官の皆さんにお越しいただき、さっそく講座の始まりです。映像を観て交通ルールを学び、実際に乗り方を丁寧に教えていただき、試走をすることで利用者もより実践的に集中して参加していました。「けがをしない・させないために」学んだことをくり返し確認することが大事だと職員も含め参加メンバー全員でふりかえり、有意義な時間となりました。



休日に素敵なバイオリンで情熱大陸！

また、今年度の新たな取り組みとして、休日開所をはじめました。コロナ禍もあり、状況理解の難しい多くの利用者にとって、休日もストレスが溜まる状況で、できるならみんなと過ごしたいという思いが強かったのです。

せっかくなので休日を楽しむ機会として、第1弾は「おんがく」をテーマに、「waseda strings」という大学サークルの二人をお招きし、バイオリン音楽会を開催しました。プログラムにも工夫を凝らし、クイズコーナーやリクエストコーナーでは、生音の楽しさを体で感じるよい機会となりました。お二人のさわやかな演奏に癒されました♪

地域とつながることを活動の軸にしてきたはばたけにとって、コロナ禍は活動を制限されてとても厳しい環境となりました。しかしそれでも地域とつながり、視野を外に向けて活動を考え提供していきたいと思っています。そしてどんな取り組みの中でも職員はななかま同士の「ことば」「笑い」「表情」から、やってみての手応えや次の活動のヒントを見つけようとアンテナを張っています。「やってみよう！やってみたい！」という声や、アイデアをみなさんから集め、今後もチャレンジしていきたいと思っています！！

(管理者 柴田信)



地域のイベント販売も少しずつ再開です！

サポートネットあすは

《移動支援・同行援護・行動援護・居宅介護事業》

この数年、新型コロナウイルスの感染拡大により、移動支援事業は大きな影響を受けました。初めのころは特に外出を控えることを求められる中、コロナ前に比べ一時は14%にまで減ってしまった移動支援の依頼も、この5月には79%まで持ち直しました。しかし、そもそもの外出機会を減らしていたり、外食や公共機関を避けるために長時間かけて遠出をするというよりは近場で短時間の外出に留める傾向があり、まだ事業所として苦しい現状があります。それでも、フラストレーションの溜まった日々から少しずつ解放され外出を楽しむ利用者を見ると、ほんとうによかったなと思います。

あすはとしても、この2年間行えていなかった『グループ外出』の企画を再開し、5月の終わりに久々にみんなで上野公園に行ってきました。動物園でパンダを見たり、博物館に行ったり、美術館に行ったり、買い物をしたり。5月というのに気温30℃近い日でしたが、参加者の皆さんは上手に休み休み、涼みながら楽しみました。多くの方が夕方の集合場所に早めに到着しアイスを堪能されていたことが、この日の暑さを物語っていました。利用者、ご家族の皆さんも、with コロナの生活様式の中で工夫や対策をされ、ヘルパーの皆さんも感染対策に配慮しながらガイドを務めていただいていることをあらためて実感し、頭が下がるばかりです。

ガイドヘルパー養成研修も引き続き年2回、定員を減らして実施していく予定でいます。6月の研修では久しぶりに近隣の大学から2名の学生さんが受講して下さっています。少しでも多くの未来を担う若い方々に、ガイドヘルプのやりがい、楽しさを知っていただけるよう、職員一同頑張っています。

「サポートネットあすは」は、利用者・ヘルパー・外出先で出会う人々・地域の方…と沢山の方が関わり成り立っている事業所です。これからも、それぞれの立場や思いを大切にしながら、地域に貢献できる事業所を目指していきたいと考えています。

管理者 柳井 美和子



不安なところをちょっとサポート…さあ世界を広げよう



ヘルパーさん

お出かけなどのサポートしてくれる方を募集しています

障がいのある方の支援に関心のある方、何か自分を活かせることを探している方、都合に合わせて時間を選んで仕事をしたい方、ぜひヘルパーのお仕事をしてみませんか？

3日間の講習を受けることで資格を取得でき、事業所に登録することで、ヘルパーとして活動することができます。事業所が利用者の希望する日時と派遣できるヘルパーを調整します。

興味のある方は、あすはまで講習会の日程をお問い合わせください！

おおぞら会後援会ニュース

★令和 4 年度 後援会総会は中止とさせていただきました★

昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、後援会会員の皆様の健康と安全面を第一に考慮し、後援会総会の開催を中止とさせていただきました。引き続きコロナの影響が収まっていない状況ですが、おおぞら会関係者の皆様にご協力をいただきながらこの困難に対応してまいります。今後とも、後援会活動にお力添えを頂きますようよろしくお願いいたします。

2021年度 おおぞら会後援会 資金収支報告書 2021/4/1～2022/3/31 単位：円

収入の部					支出の部				
科目	予算額	決算額	予算対比	備考	科目	予算額	決算額	予算対比	備考
会費	930,000	759,000	81.6%		事務費	50,000	19,712	39.4%	会費入金振込
個人	900,000	724,000	80.4%		印刷製本費	5,000	0	0.0%	
団体	30,000	35,000	116.7%		通信運搬費	10,000	0	0.0%	
寄付金	120,000	48,000	40.0%		手数料	30,000	19,712	65.7%	
個人	100,000	33,000	33.0%		雑費	5,000	0	0.0%	
団体	20,000	15,000	75.0%		寄付金支出	500,000	500,000	100.0%	
					法人へ	500,000	500,000	100.0%	
収入計	1,050,000	807,000	76.9%		支出計	550,000	519,712	94.5%	整合性
2021年度 おおぞら会後援会 貸借対照表 2022/3/31					当期収支差額	500,000	287,288	57.5%	○ (繰越確認)
資産		負債			前期繰越金	1,231,857	1,231,857	100.0%	
現金	10,274	仮受金	22,000		次期繰越金額	1,731,857	1,519,145	87.7%	
郵貯口座 1	699,067	次期繰越金	1,519,145						
郵貯口座 2	831,804								
計	1,541,145	計	1,541,145						

社会福祉法人おおぞら会後援会
会長 吉野 壽夫

会費・ご寄付 ありがとうございます (令和 3 年 11 月 21 日～令和 4 年 6 月 15 日集約分)

★会費のご納入 (敬称略)

個人 13 名、団体 1 社より会費の納入をいただきました。
ありがとうございました。

★後援会へご寄附 (敬称略)

個人 1 名、団体 1 社よりご寄附をいただきました。
ありがとうございました。

★法人・各事業所へご寄附 (敬称略)

個人 14 名、団体 3 社よりご寄附をいただきました。
ありがとうございました。

* 後援会へのご入会・ご更新をお願いいたします *

年会費 1 口 個人… 2 0 0 0 円 団体… 1 0 0 0 0 円

年会費は、お手数ですが直接お持ちいただくか、下記の口座にお振込みください。

郵便口座 00160-0-39163 口座名義： 社会福祉法人おおぞら会後援会

※加入は任意です。年会費は法人運営を応援し、法人の活動を地域に広めるために大切に
使わせていただきます。

(はばただよりの発送に際し、振込用紙を同封させていただいております。入会・更新済みの場合も同封して
おりますことをご了承ください)

information



新商品その1
ビーツクッキー
ビーツを練りこんだ
ちよつとヘルシーな
クッキーです。

新商品その2
レモンクッキー
レモンを皮ごと練り
こんだ、夏に合う
クッキーです。

夏のおくりもの
おかし、おうどん
ご注文お待ちしております

工房
時
toki

お問い合わせは
工房時
0422-30-5571まで

社会福祉法人おおぞら会

- | | | |
|---|----------------|------------------|
| ・ アクティビティセンターはばたけ (生活介護事業) | 三鷹市野崎 3-17-9 | tel 0422-32-3234 |
| ・ 工房時 (就労移行事業・就労継続 B 型) | 三鷹市野崎 2-6-41 | tel 0422-30-5571 |
| ・ 野さきの家 (小規模多機能型居宅介護事業) | 三鷹市野崎 2-6-41 | tel 0422-30-5575 |
| ・ サポートネットあすは (移動支援[居宅介護]事業) | 武蔵野市八幡町 3-3-26 | tel 0422-36-5151 |
| ・ あすは Kids (放課後等デイサービス) | 武蔵野市八幡町 3-3-26 | tel 0422-36-5151 |
| ・ つながなかまの家・さくらハイツ・つむぎの家 (共同生活援助) | | tel 0422-26-1320 |

4 月の終わりに、私たちにとって大切ななかまが亡くなった。利用者と職員という立場の違いはあったにせよ、私は彼とほぼ同期であり、それから異動もあり関わりの深さに変化はあったものの、会えば何か同志のような感覚をもって挨拶を交わしていた。感受性が豊かで、“障害”という自分の特性についても深く思いを巡らせ、感じた思いや悩み、葛藤をいつしか詩にするようになった彼は、それを歌にして表現するという手段を見つけ、楽器のできる職員や利用者とともに「ルーキーズ」というバンドを組んだ。そして地域のイベントなど様々なところで自分の気持ちを伝えていったことで、大きな自信を得て前向きに生きていた。きっとこれを読んでくださっている方の中にも、地域のイベントで歌っていた彼の姿を覚えている方がいらっしゃるかもしれない。持病との闘いの中で苦しい思いもしていただろうが、43 歳とはとても早すぎて悔やまれる。空の上では少しは楽になれただろうか。また大きな声で歌ってくれていたらいいな。

(いりくらあきこ)

発行 障害者団体定期刊行物協会 〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷 3-1-17-102 【頒価 50 円】

企画・編集 社会福祉法人おおぞら会 編集責任者: 入倉暁子

社会福祉法人おおぞら会

勘定科目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
収入	介護保険事業収益	46,797,511	51,082,142	△ 4,284,631
	就労支援事業収益	8,156,906	4,241,318	3,915,588
	障害福祉サービス等事業収益	286,339,469	274,531,886	11,807,583
	経常経費寄附金収益	5,688,585	7,763,161	△ 2,074,576
	サービス活動収益計 (1)	346,982,471	337,618,507	9,363,964
	人件費	288,736,668	265,637,112	23,099,556
	事業費	22,233,544	22,588,363	△ 354,819
	事務費	42,074,802	38,336,645	3,738,157
	就労支援事業費用	8,865,117	4,843,312	4,021,805
	減価償却費	19,268,462	18,458,063	810,399
支出	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 15,640,372	△ 15,343,190	△ 297,182
	サービス活動費用計 (2)	365,538,221	334,520,305	31,017,916
	サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)	△ 18,555,750	3,098,202	△ 21,653,952
	借入金利息補助金収益	558,202	609,334	△ 51,132
	受取利息配当金収益	632	772	△ 140
	その他のサービス活動外収益	2,771,291	6,268,835	△ 3,497,544
	サービス活動外収益計 (4)	3,330,125	6,878,941	△ 3,548,816
	支払利息	821,051	968,959	△ 147,908
	その他のサービス活動外費用	2,686,059	2,433,280	252,779
	サービス活動外費用計 (5)	3,507,110	3,402,239	104,871
特別増減	サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)	△ 176,985	3,476,702	△ 3,653,687
	経常増減差額 (7) = (3) + (6)	△ 18,732,735	6,574,904	△ 25,307,639
	施設整備等補助金収益	1,099,000	18,922,990	△ 17,823,990
	その他の特別収益	△ 3,636,468	171,839	△ 3,808,307
	特別収益計 (8)	△ 2,537,468	19,094,829	△ 21,632,297
	固定資産売却損・処分損	11,158,195	20,251	△ 11,137,944
	国庫補助金等特別積立金取崩額 (除却等)	△ 9,342,825	△ 9,342,825	△ 9,342,825
	国庫補助金等特別積立金積立額	1,113,534	18,951,524	△ 17,837,990
	その他の特別損失	2,704,151	2,840,144	△ 135,993
	特別費用計 (9)	5,633,055	21,811,919	△ 16,178,864
増減	特別増減差額 (10) = (8) - (9)	△ 8,170,523	△ 2,717,090	△ 5,453,433
	特別増減差額 (11) = (7) + (10)	△ 26,903,258	3,857,814	△ 30,761,072
	法人税、住民税及び事業税 (12)		8	△ 8
	当期活動増減差額 (13) = (11) - (12)	△ 26,903,258	3,857,806	△ 30,761,064
	前期繰越活動増減差額 (14)	150,343,231	138,485,421	11,857,810
	当期末繰越活動増減差額 (15) = (13) + (14)	123,439,973	142,343,227	△ 18,903,254
	基本金取崩額 (16)			
	その他の積立金取崩額 (17)	4	8,000,004	△ 8,000,000
	その他の積立金積立額 (18)			
	当期活動増減差額 (19) = (15) + (16) + (17) - (18)	123,439,977	150,343,231	△ 26,903,254

第三号第一様式

法人単位貸借対照表
令和 4 年 3 月 31 日現在

社会福祉法人おおぞら会

(単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	73,853,952	97,646,170	△ 23,792,218	流動負債	28,937,060	22,977,699	5,959,361
現金預金	19,613,561	43,596,070	△ 23,982,509	事業未払金	14,319,157	9,153,817	5,165,340
事業未収金	48,000,618	48,684,232	△ 683,614	その他の未払金	462,000	60,000	402,000
未収補助金	1,638,000	448,000	1,190,000	1 年以内返済予定設備資金借入金	4,620,000	4,620,000	0
貯蔵品	5,000	0	5,000	1 年以内返済予定長期運営資金借入金	4,800,000	4,800,000	0
商品・製品	592,707	515,291	77,416	未払費用	385,635	297,389	88,246
仕掛品	381,533	551,943	△ 170,410	預り金	836,425	894,178	△ 57,753
原材料	692,509	1,018,155	△ 325,646	職員預り金	2,160,243	1,959,215	201,028
立替金	705,631	590,069	115,562	前受収益	1,025,200	979,200	46,000
前払費用	2,224,393	2,242,410	△ 18,017	未払消費税等	328,400	213,900	114,500
固定資産	396,109,927	425,165,269	△ 29,055,342	固定負債	55,409,000	63,443,000	△ 8,034,000
基本財産	334,599,101	346,831,632	△ 12,232,531	設備資金借入金	49,623,000	54,243,000	△ 4,620,000
土地	166,983,843	166,983,843	0	長期運営資金借入金	4,400,000	9,200,000	△ 4,800,000
建物	167,615,258	179,847,789	△ 12,232,531	長期未払金	1,386,000		1,386,000
その他の固定資産	61,510,826	78,333,637	△ 16,822,811	負債の部合計	84,346,060	86,420,699	△ 2,074,639
建物	19,766,984	31,667,588	△ 11,900,604	純資産の部			
構築物	1,182,837	1,957,807	△ 774,970	基本金	35,476,256	35,476,256	0
機械及び装置	383,667	651,751	△ 268,084	第 1 号基本金	29,976,256	29,976,256	0
車輛運搬具	3,706,808	5,177,858	△ 1,471,050	第 3 号基本金	5,500,000	5,500,000	0
器具及び備品	2,710,041	3,527,159	△ 817,118	国庫補助金等特別積立金	226,266,551	250,136,214	△ 23,869,663
権利	152,880	152,880	0	その他の積立金	435,035	435,039	△ 4
ソフトウェア	2,079,000	0	2,079,000	授産移行時特別積立金	435,035	435,039	△ 4
投資有価証券	269,929	252,729	17,200	次期繰越活動増減差額	123,439,977	150,343,231	△ 26,903,254
授産移行時特別積立預金	435,039	435,039	0	0 (うち当期活動増減差額)	△ 26,903,258	3,857,806	△ 30,761,064
差入保証金	30,118,170	34,118,170	△ 4,000,000				
長期前払費用	705,471	392,656	312,815	純資産の部合計	385,617,819	436,390,740	△ 50,772,921
資産の部合計	469,963,879	522,811,439	△ 52,847,560	負債及び純資産の部合計	469,963,879	522,811,439	△ 52,847,560